

ヴィオラに、光を

「ヴァイオリンとチェロの中間にあり、重要だが主役ではない、いぶし銀のような存在」。そう例えられることもあるヴィオラ。実際には、いちど聴いた人を取りこにする豊かで官能的な響きに満ちています。これまでヴィオラ単独のコンクールは世界でも数えるほどで、演奏家たちは力試しの場がほとんどありませんでした。新日鉄文化財団では、運営する紀尾井ホールで2003年よりヴィオラの可能性を追求する「ヴィオラスペース」を支援。そして、その一環としていよいよ今年5月、「第一回東京国際ヴィオラコンクール」が紀尾井ホールで開催されます。情熱ある世界の若いアーティストを応援し、優れた才能を発掘したい。日本から世界へ、新しい音楽文化を発信したい。紀尾井ホールはまた一つ、音楽の夢を奏ではじめます。

【お問い合わせ】 財団法人 新日鉄文化財団

TEL 03-3237-0061

<http://www.kioi-hall.or.jp>



先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp